

感染症発生状況

令和5年5月11日

各保育施設の長 様

盛岡市子ども未来部子育てあんしん課長

令和5年5月1日（月）～5月5日（金）の定点における発生状況をお知らせします。
定点23園の対象園児数（定員）は2,690名です。

この週の延べ欠席者数 【園児】140名 【職員】6名

1日あたりの延べ欠席者数 【園児】28名

欠席理由の主なもの（下記の人数は延べ人数です。）

【園児】症状別：熱（75名）、咳・鼻水（50名）、充血（目やに）（6名）、下痢・腹痛（5名）
疾病別：溶連菌感染症（5名）、突発性発疹症（2名）、とびひ（2名）

【職員】症状別：下痢・腹痛（3名）、熱（1名）
疾患別：胃腸炎（3名）

感染症は落ち着いているようです。

【症状別の発生状況】

溶連菌感染症 玉山地区、盛南地区で増加しました。厨川地区、都南地区で減少しました。

突発性発疹症 盛南地区で増加しました。厨川地区で減少しました。

とびひ 河北地区で減少しました。

【県の状況（4/24～4/30）】

インフルエンザはやや増加し、釜石地区で定点当たり患者数が30人を超えました。二戸地区で学校等の休業措置が1件ありました。咳エチケットや外出後の石けんと流水による手洗いを徹底し十分な栄養と睡眠をとる等体調管理が大切です。症状がある場合には自宅等で休養しましょう。

感染性胃腸炎はやや増加し、アストロウイルスによる集団感染事例が一関地区の教育保育施設で計1例報告されました。アストロウイルスはアストロウイルス科のRNAウイルスで、感染経路には糞便汚染に関連する経口感染があり、潜伏期間1～4日後に小児に軽度の胃腸炎を引き起こします。発生率は低いですが集団発生の原因となることがあり、県内では過去10年間で6例発生しています。患者からのウイルスの排泄は2週間程度継続すると言われていています。本ウイルスはノロウイルス等と同様に消毒用アルコールが効きにくいいため、石けんと流水による手洗いが重要です。タオルの共用は避けましょう。患者の吐物や便は、使い捨て手袋とマスクを着用して塩素系消毒剤で処理しましょう。その際は換気も忘れずに行いましょう。

新型コロナウイルス感染症の新規患者報告数は、前週比40人増の672人でした。下げ止まりから増加に転じており、手洗い・咳エチケット等基本的な感染予防対策の継続を推奨します。

◆岩手県新型コロナウイルス感染症関連情報

<https://www.pref.iwate.jp/kurashikankyou/iryuu/covid19/index.html>

【盛岡市医師会（感染症対策委員会）】

質問・相談先 盛岡市医師会幼稚園保育園部会

電話 625-5311 ファックス 651-9822

【担当 盛岡市役所子育てあんしん課育成係 電話613-8347（ダイヤルイン）ファックス652-3424】